

Windows パソコン講座テキスト - 5

[インターネットメールの仕組み ~ ネットケット]

1. インターネットメールの仕組み

インターネットメールには、SMTP/POP3 を用いたメール方式と Web ブラウザーを使用した Web メール方式が存在しますが、一般的には SMTP/POP3 方式を指します。(<http://mail.yahoo.co.jp/>)

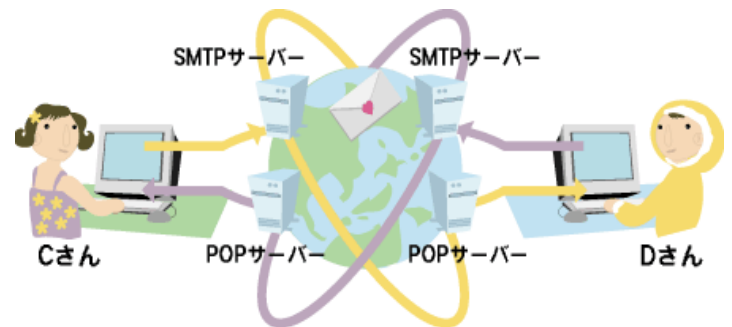
各プロバイダには SMTP サーバーと POP サーバーという電子メール専用のコンピュータが設置されており(これらは総じてメールサーバーと呼ばれる) SMTP サーバーが郵便局のポスト、POP サーバーが郵便局の私書箱と仮定できる。

SMTP サーバー (例: smtp.mail.yahoo.co.jp)

メールを送信する時に使用するサーバー。

POP サーバー (例: pop.mail.yahoo.co.jp)

メールを受信する時に使用するサーバー。
メールが到着したかどうかは自分自身で調べに行く必要がある。(受信間隔)

**メールアドレスとは**

名前とドメイン名で構成される。(例: kadotyu@thn.ne.jp)

名前: kadotyu ← 門池中 組織名: thn ← THN 組織の属性: ne ← プロバイダー
国名: jp ← 日本 ドメイン名: thn.ne.jp

ログオン情報は 「ユーザー名」と「パスワード」で構成される。

メールの設定が疑わしいときは → 自分自身のアドレスにメールを送ってみる。 → 確認ができる。
送信者が使用しているメールソフトを調べる方法。 → インターネットヘッダーを確認。

2. メールの常識とお約束

a. テキスト形式で送信すること。

メールにはテキスト形式と HTML 形式の2つがあるが、原則としてテキスト形式で送信しましょう。テキスト形式が文字だけのメールであるのに対し、HTML 形式のメールは文字の色や大きさ、フォントの種類まで指定できるうえ、背景の模様や写真といった画像も貼り付けてカラフルに作成できる。しかし、すべてのメールソフトが HTML 形式のメールに対応しているわけではなく、メールのデータ容量も大きくなるため、送受信に時間がかかってしまう。

b. 半角カタカナはご法度・機種依存文字は使わない。

機種依存文字とは、丸付き文字、ギリシャ数字、罫線などで、Windows のみ、または Macintosh のみでしか表示できない文字のこと。

Win → Mac	Mac → Win
① → (日)	♥ → 表示なし
Ⅲ → 罫	印 → U
(株) → 表示なし	Ⓢ → L

c. 返信と転送の使い分け。

返信が相手からのメールに対する返事であるのに対し、転送は内容をそのままほかの人に送ってあげること。メールの件名に付く記号も**返信**は「Re:」だが、**転送**は「Fw:」となっていることで見分けがつく。返信はメールを送ってくれた相手に、転送は第三者に対して送る方法である。

d. 返信時は、読みやすくするために相手の言葉を上手に引用しよう。

e. 同報機能は、電子メールの得意技です。

電子メールが通常の手紙や電話/FAX よりも便利な点は、同報機能です。同じ内容のメールを何人にも送る場合、わざわざ人数分のメールを用意するのではなく、宛先に加えるだけで、簡単にメールを送信することができるからです。(宛先[to] , 参考配布[CC])

まとめ(正しいメールのお作法)

メールは使えば使うほど便利なものです。手紙のようにかしこまることもないし、電話のように時間帯を気にすることもない。しかし、自分の言葉を相手に伝えるからこそ、不快な思いをさせてはいけないうし、また自分の信用を失うようなことがあってはならない。言葉というのは、コミュニケーションにとってそれほど重要なのです。

メールといっても、やはり手紙の一種。最低限の守るべきお作法があります。知らない相手に対するメールだからといって、いいかげんな言葉遣いや内容であれば、それを読む相手は不愉快になります。相手を思いやる心こそ、正しいメール作法の基本です。

正しいメールの書き方 5 か条

- その1 「件名」は具体的かつ簡潔に
- その2 まず名乗れ。本文から書かぬこと
- その3 一つのメールにはなるべく一つの用件を
- その4 言葉遣いは正しく。ときには敬語も
- その5 必ず署名を付ける

注意：携帯電話へメールを送信する場合。

- ・パソコンよりも携帯電話/PHS の画面は小さいので、文章は簡潔にすること。
- ・基本的に、携帯端末では文字のメールで写真などは送れない。
- ・090xxxxxxx@docomo.ne.jp のように、電話番号そのものになっている場合は変更しましょう。
- ・HTML 形式ではまったく読めないはずなので、テキスト形式で送る。

3. 電子メールのガイドライン(ネチケツト)

ネチケツトは誰のために? みんなのために!

「インターネットを利用する全ての人とインターネット資源そのものの利益のため」、これがネチケツトの目的です。

しかし、そもそもネチケツトの本質とは、ネットワーク社会の中で被害を被らないようにするためのもの(自己防衛)であると同時に、他の人へ迷惑をかけないようにするという配慮であり、特別なおきてにがんじがらめに縛られる... というものではありません。

インターネットを利用している人々の使用している環境(使用しているコンピュータ・その部品・使用しているソフトウェア・ネットワークの種類・等々)は、全く同じ人間が存在しないのと同じように全て異なる、という前提で考えること、言い換えれば、人の数だけ個性があり・その一つ一つを大切にしよう、という優しさこそがネチケツトの本質と言っても良いのかもしれません。

4. 参考 URL

- a, ネチケツトホームページ <http://www.cgh.ed.jp/netiquette/>
- b, 電子メール社会のエチケツト <http://www.med.kurume-u.ac.jp/med/hosp/toy/netiquette/>
- c, ネチケツト千夜一夜 <http://www.big.or.jp/~roadist/netiquette/index.html>
- d, インターネットを利用する方のためのルール&マナー集 <http://www.iajapan.org/rule/>
- e, 初心者のためのインターネットのマナーと注意点 <http://www.fufufu.com/beginner/>
- f, ネチケツトを学ぼう <http://www.disney.co.jp/netiquette/index.html>

以上、ご苦労さまでした。